

JTB旅行文化講演会

人・旅・コミュニケーション

演題 《特別対談》 旅という物語

講師 江國 香織 [作家] 山口 智子 [俳優]

※トークショー形式となります

日時 2025年3月23日(日)

■講演 17:00～18:00 (16:30開場)

申込期間 2025年2月3日(月) 10:00～
3月20日(木) 17:00

定員 先着250名

受講料 無 料(事前予約制)

会場 ホテル雅叙園東京 (東京都目黒区下目黒1-8-1)

※講演会場などの詳細は、参加者に別途メールでご案内します。

アクセス 目黒駅(JR山手線西口、東急目黒線、地下鉄南北線・三田線)
から徒歩3分

講演会概要

1983年、JTBの旅行文化の発信活動として「旅行文化講座」の名称でスタートした「JTB旅行文化講演会」。各界の著名人による旅と文化にまつわる講演会は、毎年全国の皆様にご好評をいただいております。

第422回となる本講演では、作家の江國香織さんと俳優の山口智子さんをお迎えし、おふたりにとっての「旅という物語」について特別対談を開催いたします。JTBの出版部門が100年前に創刊した雑誌「旅」にちなみ、時に人生の道のりや経験など多様な価値観をもって語られることがある「旅」という言葉について深く掘り下げながら、おふたりの人生観ならぬ“旅観”を形成してきたエピソードをお話しいたします。

プロフィール



©島袋智子

江國香織

作家。『こうばしい日々』(あかね書房)で産経児童出版文化賞、坪田譲治文学賞、月刊『るるぶ』に連載していた『きらきらひかる』(新潮社)で紫式部文学賞、『ぼくの小鳥ちゃん』(あかね書房)で路傍の石文学賞、『泳ぐのに、安全でも適切でもありません』(ホーム社/集英社)で山本周五郎賞、『号泣する準備はできていた』(新潮社)で直木賞など受賞作多数。『冷静と情熱の間に』(KADOKAWA)、『東京タワー』(マガジンハウス)などいくつかの小説が映像化され、大きな話題を呼んだ。詩・童話・児童文学の翻訳なども手がける。父はエッセイストの江國滋さん。



©AKINORI ITO

山口智子

短大在学中にモデルとして活動し、1988年にNHK連続テレビ小説『純ちゃんの応援歌』で俳優デビュー。近年は、映画『春に散る』(2023年)、ドラマ『監察医 朝顔 2025新春スペシャル』、『ペンション・恋は桃色season3』(2025年)に出演。2010年から10年をかけて世界を旅し、美しい音楽文化をライブラリーに収めるプロジェクト『LISTEN.』を開始し、10年間の音楽を追う旅を綴った書籍『LISTEN.』(生きのびるブックス)を発刊。2023年、旅を通して文化を伝える業績を讃える「兼高かおる賞」を受賞するなど、幅広い活動を行っている。

ご予約方法

- 下記の二次元バーコードを読みとり、申込ページからお申込みください。

<https://peatix.com/event/4263936/>

※インターネットからのお申込みのみとなります。
※複数人でご参加いただく場合も、おひとりずつお申込みください。



- 定員(250名)になり次第、締め切らせていただきます。

※風水害等の天災、講師の急病・事故等の不測の事態により、やむを得ず講演会を中止する場合があります。

受講上のご案内・ルール

- 会場の詳細などの最終のご案内は、開催日が近くなりましたらご登録のメールアドレス宛にお送りいたします。万が一届かない場合は、迷惑メールフォルダに振り分けていないかご確認ください。
- 本講演の撮影・録音・録画は固く禁じております。上記が確認された場合はただちに退出いただくほか、法的措置をとらせていただく可能性があります。
- ご記入いただいた個人情報は、本講演会に関しご連絡が必要となった場合以外には使用いたしません。またお客様の同意なしに第三者への開示・提供はいたしません。
- 講演会中、記録のために主催者側で写真撮影を行うことがあります。今後「JTB旅行文化講演会」の広報・告知紹介等のプログラム活動を行うにあたり必要な範囲で使用させていただきますので、予めご理解のほどよろしくお願い申し上げます。